

当社取締役会が備えるべき知識・経験・能力等（以下、「スキル」）及び各取締役・監査役が有するスキル

氏名	地位	知識・経験・能力等（スキル）						
		企業経営	投資・M&A	ICT・DX・テクノロジー	ESG・サステナビリティ	財務・会計	法務・リスクマネジメント	人事・人材開発
中村 邦晴	取締役会長	●	●		●	●	●	●
兵頭 誠之	代表取締役 社長執行役員	●	●		●	●	●	●
上野 真吾	代表取締役 副社長執行役員	●	●		●			
清島 隆之	代表取締役 副社長執行役員	●				●	●	●
諸岡 礼二	代表取締役 専務執行役員	●				●	●	
東野 博一	代表取締役 専務執行役員	●	●	●	●			
岩田 喜美枝	社外取締役	●			●			●
山崎 恒	社外取締役						●	●
井手 明子	社外取締役	●		●	●			
御立 尚資	社外取締役	●	●		●		●	●
高原 豪久	社外取締役	●	●		●			
御子神 大介	常任監査役（常勤）	●	●	●				●
坂田 一成	監査役（常勤）	●	●					
永井 敏雄	社外監査役						●	
加藤 義孝	社外監査役	●				●		
長嶋 由紀子	社外監査役	●	●					●

本表について

- 本表は、取締役会がその役割を発揮するために、取締役会が備えるべき知識・経験・能力等（以下、「スキル」）を特定し、それらのスキルをいずれの取締役・監査役が有するかを示したものです。取締役会全体としてこれらのスキルを備えることが重要と考えています。
- 当社は、事業投資を積極的に実施しており、この観点から「企業経営」及び「投資・M&A」のスキルが特に重要と考えています。また、中期経営計画「SHIFT2023」の中で、DX及びサステナビリティ経営高度化の2つの大きな潮流をしっかりとらえながら、事業ポートフォリオのシフトに取り組むこととしており、これを達成するため、デジタル、テクノロジー×イノベーション（両者の掛け合わせ）を活用した事業変革や新規事業開発において「ICT・DX・テクノロジー」を、また、サステナビリティ経営の高度化において「ESG・サステナビリティ」に関するスキルを重要視しています。これに加えて、当社の事業経営を支え、あるいは管理するためのスキルである「財務・会計」、「法務・リスクマネジメント」及び「人事・人材開発」が重要であると考えています。
- 監査役については、取締役の職務執行を監査するため、これらスキルのうち「企業経営」、「財務・会計」及び「法務・リスクマネジメント」を特に重要視しています。
- なお、当社が世界各国で取引・事業投資を実行している観点から、各取締役・監査役はグローバルな視点での高い見識を求められます。また、取締役・監査役として「ガバナンス」の知見は欠くことができません。これら2つは、全ての取締役・監査役が備えるべきスキルと考え、本表には含めず、他に重要と思われる7項目を上記2.のとおり抽出しています。
- 当社取締役会に求められるスキルは、経営戦略や外部環境の変化に応じて変わり得ます。今後も必要なスキルについて取締役会で議論し、本表を更新します。

※各取締役及び各監査役の略歴を当社ホームページに公表していますので、ご参照ください。  
<https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/about/company/officer>